

第13回 会員向け研修会 開催報告

会員発表の部 要旨

漢字でまちづくり にチャレンジ！

ー 福島県喜多方市の事例紹介ー

中村 例さん

福島県喜多方市は、これまでラーメンや蔵で有名な町でしたが、2011年頃から漢字を観光資源にするという取り組みを行っています。そこで私も、実際に喜多方市へ足を運び、「漢字のまち」を体験してきました。

取り組みの一環である「ミステリーウォーク」は、観光案内所で渡される地図を見て指定された場所に行き、そこに掲げられた「古代文字の看板」の現在の漢字を記入していくという「謎解き」要素の加わった街歩きツアーです。古代文字の看板は市内に200以上点在しています。「樂家工房」では古代文字の印字制作体験ができます。そのほかにも創作漢字コンテストを主催しており、毎回含蓄のある創作漢字が多く寄せられています。

さて、他の地域でも漢字は観光資源になりうるのでしょうか。そもそも、喜多方市と漢字は歴史的に深い関わりがあった訳ではありません。東日本大震災の後に激減した観光客を呼び戻し、商店街の活気を取り戻すことを目的に始められた事業でした。

しかし漢字は日本人であれば誰でも知っていますし、外国人に対しては日本の文化として人気があります。また漢字の看板や商品はこの町や地域にも違和感なく溶け込むことができるため、漢字は人を惹きつける有益な資源となりうると感じました。

そして、何より素晴らしいのは、喜多方市民の多大な支援と協力があったことでした。土産物店では、漢字の由来を楽しく語る店長に出会い、心を打たれました。今、喜多方市のこの取り組みは、全国的にも注目を集めています。歴史ある漢字と市民の協力が結びつき、達成することができた好事例といえるでしょう。



全国の漢字同好会の情報は、漢検ホームページからもご覧いただけます。
<http://www.kanken.or.jp/project/edification/associations.html>

北海道漢字同好会

漢遊会

日時 ● 平成27年9月19日(土) 13時～16時
 場所 ● かでる2・7(920号室)
 (札幌市中央区北2条西7丁目)

内容 ● 未定

漢字塾

日時 ● 平成27年10月17日(土) 13時～16時
 場所 ● かでる2・7(710号室)
 (札幌市中央区北2条西7丁目)

内容 ● 1級・準1級・2級の三つのグループに分かれて勉強します。漢検対策がおもな内容です。

参加費 ● 無料

申込方法 ● 初めて参加される方は前日までに電話でお申し込みください。

お問い合わせ ● 北海道漢字同好会 事務局

TEL/FAX 011-691-5123

Eメール kanji0764@nifty.com

設立20周年記念特別講演会

日時 ● 平成27年10月4日(日) 15時～17時
 場所 ● かでる2・7(820号室)
 (札幌市中央区北2条西7丁目)

講師 ● 「陶淵明の人と詩」

参加費 ● 無料

申込方法 ● 干住所・氏名・年齢・電話番号を記入のうえ往復ハガキで下記宛にお申し込みください。返信用を聴講券としてお送りいたします。

先着100名様まで。

申込締切日 ● 平成27年9月10日(木)

漢字同好会からのお知らせ